

神戸市水道事業の 補てん財源と自己資金

補てん財源

補てん財源

資本的収支の不足分をうめるための財源を「補てん財源」といいます。

補てん財源は以下の3つから成り立っています。

①消費税及び地方消費税資本的収支調整額

②損益勘定留保資金

③建設改良積立金（利益剰余金）

①消費税及び地方消費税資本的収支調整額

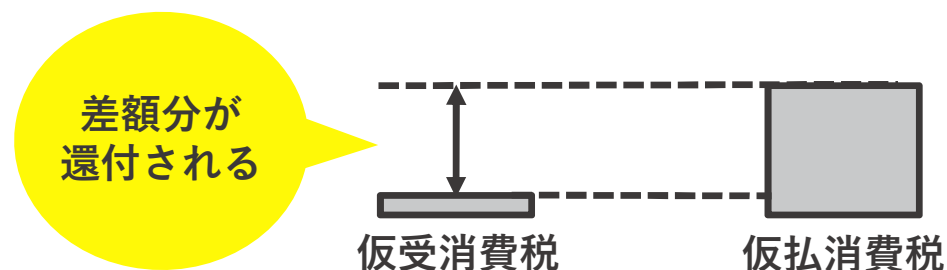
水道局には**収入の消費税**として受け取る「**仮受消費税**」と**支出の消費税**として支払っている

「**仮払消費税**」があります。仮受消費税は国へ申告・納付するものですが、既に仮払消費税として国へ支払っているものがあります。

税込みで表記されている資本的収支をみると、支出のほうが多いため消費税も仮受消費税より仮払消費税のほうが多くなります。**つまり本来納付すべき税額（仮受消費税）より既に支払っている税額（仮払消費税）のほうが多くなっています。**

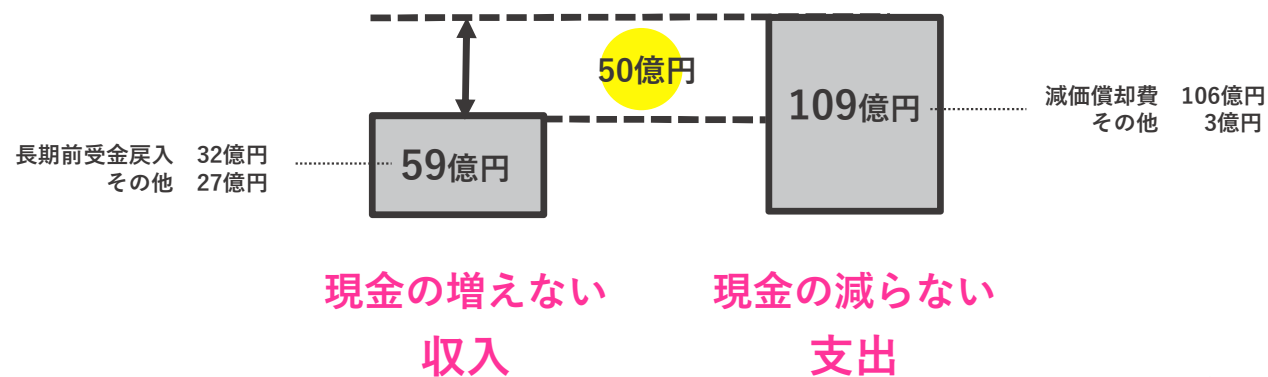
そのため仮払消費税から仮受消費税を引いた差額が還付されることになります。

還付された消費税相当額は内部留保されるため補てん財源として使用することができます。



②損益勘定留保資金

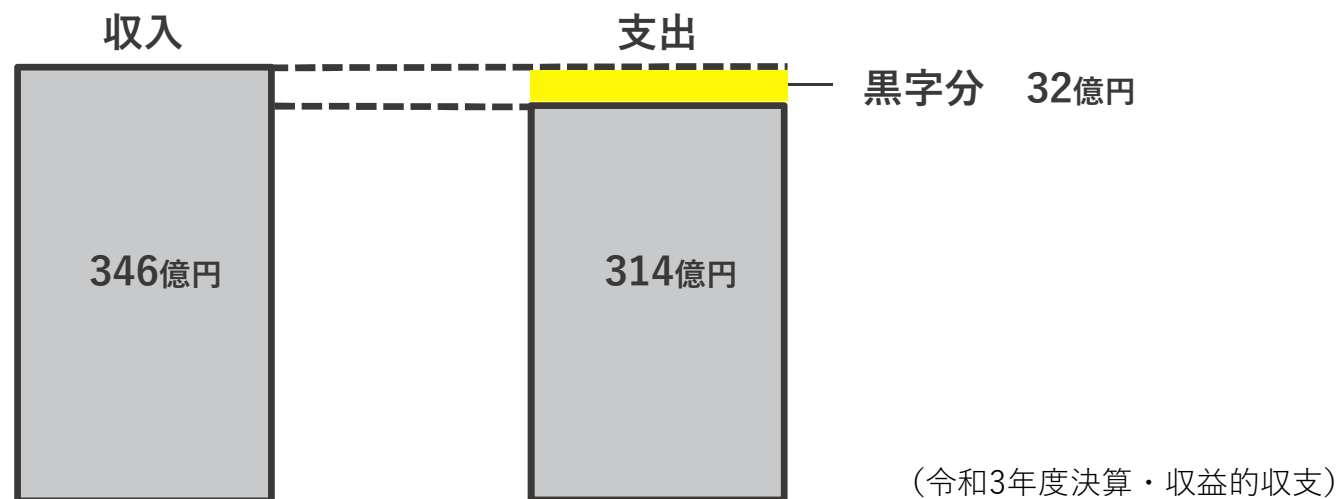
収益的収支のなかには、実際には現金の減らない支出（109億円）と、実際には現金の増えない収入（59億円）があります。109億円と59億円の差額は手元に現金として溜まっていることになります。この現金は補てん財源として使うことができます。



(令和3年度決算)

③建設改良積立金（利益剰余金）

過去の収益的収支の黒字分を貯めているお金のことです。



資本的収支の不足分は基本的にその年度に発生する

①消費税及び地方消費税資本的収支調整額と②損益勘定留保資金で補っていきませんが、それでも不足分が埋まらない場合は③建設改良積立金も使って補っていきます。

自己資金

水道局の自己資金

神戸市は配水池やポンプ場、水道管などの水道施設が多くあります。

それらの水道施設は老朽化が進んでおり、今後は施設の更新が増えていきます。

その施設更新の費用のために貯めているお金（自己資金）は以下の4つから成り立っています。

① 消費税及び地方消費税資本的収支調整額

② 損益勘定留保資金

③ 建設改良積立金（利益剰余金）

④ 基金

① 消費税及び地方消費税資本的収支調整額

② 損益勘定留保資金

補てん財源の説明のなかで「消費税及び地方消費税資本的収支調整額」と「損益勘定留保資金」は資本的収支の不足分をうめるとお話しましたが、資本的収支の不足分を補てんしても余りができる場合は自己資金として保有しています。

③ 建設改良積立金（利益剰余金）

資本的収支の不足分は基本的にその年度に発生する「消費税及び地方消費税資本的収支調整額」と「損益勘定留保資金」で埋められていきます。そのため建設改良積立金（利益剰余金）は補てん財源として使われない場合は、自己資金へととして保有しています。

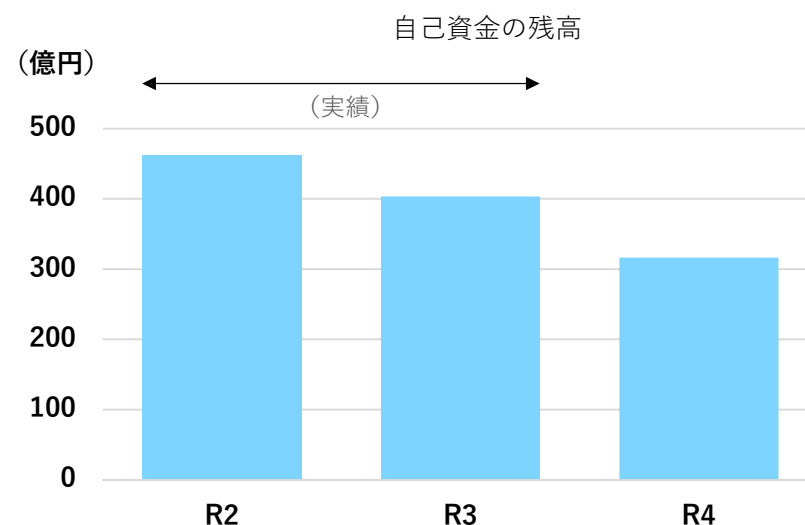
④ 基金

特定の目的のために積み立てている資金のことです。

神戸市水道局では施設整備などのために積み立てており、自己資金の一部としています。

水道局の自己資金

自己資金は阪神淡路大震災が発生した時のようにしばらく料金収入が入ってこない状態の場合でも、水道事業を運営できるように、ある程度保有しておく必要があります。しかしながら現在、水道施設の更新が増加しているため、この自己資金を取り崩して事業を運営しています。



では今、水道局の自己資金はいくらあるのでしょうか？

水道局の自己資金は今いくらなの？

自己資金の残高は令和3年度決算の時点で**403億5547万円**となっています。

では実際に貸借対照表ではどこに記載されているのか見てみると・・・

まず資産の部に記載されている、**投資有価証券・その他投資・流動資産**がすぐに現金化して支払いに使えるものです。

ただその中には**短期に支出が見込まれるもの（流動負債）**や**支出の目的が決まっているもの（引当金等）**があり、負債の部に記載されています。

そのため**これらを差し引いたものと基金の合計**が実際に水道局が保有している「自己資金」です。

（※神戸市では基金も自己資金の一部としています。）



水道局の自己資金は今いくらなの？

資産の部356億8565万円から負債の部121億3507万円をひくと、235億5058万円です。

この235億5058万円に基金168億489万円を足した403億5547万円が自己資金となります。

資産の部 35,685,657,888

・ 投資有価証券	14,597,983,000
・ その他投資	1,001,980,620
・ 流動資産	20,085,694,268

負債の部 12,135,077,102

・ 退職給付引当金（注1）	425,244,038
・ 特別修繕引当金	1,270,624,071
・ その他引当金	25,638,000
・ 流動負債（注2）	10,413,570,993

（注1）退職給付引当金

退職給付引当金のうち、現金の裏付けがあるものは425,244,038だけです。

（注2）流動負債

企業債を除く $12,204,442,582 - 1,790,871,589 = 10,413,570,993$

5 令和3年度神戸市水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
イ 土 地		24,703,928,672	
ロ 建 物	22,411,891,249		
減価償却累計額	<u>△13,568,641,697</u>	8,843,249,552	
ハ 構 築 物	433,508,654,277		
減価償却累計額	<u>△217,313,517,078</u>	216,195,137,199	
ニ 機 械 及 装 置	61,996,562,229		
減価償却累計額	<u>△46,675,532,044</u>	15,321,030,185	
ホ 車 両 運 搬 具	355,427,209		
減価償却累計額	<u>△321,260,849</u>	34,166,360	
ヘ 船 舶	16,118,629		
減価償却累計額	<u>△15,312,699</u>	805,930	
ト 工 具 器 具 及 備 品	1,661,140,060		
減価償却累計額	<u>△1,475,909,495</u>	185,230,565	
チ 建 設 仮 勘 定		<u>6,783,682,382</u>	
有形固定資産合計			272,067,230,845
(2) 無形固定資産			
イ 地 上 権		4,000,000	
ロ 施 設 利 用 権		8,148,902	
ハ ソフトウェア		<u>88,671,703</u>	
無形固定資産合計			100,820,605
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		14,597,983,000	
ロ 出 資 金		1,008,587,000	
ハ 基 金		<u>16,804,896,367</u>	
ニ 破産更生債権等	64,239,887		
貸倒引当金	<u>△64,239,887</u>	-	
ホ そ の 他 投 資		<u>1,001,980,620</u>	
投資その他の資産合計			<u>33,413,446,987</u>
固定資産合計			305,581,498,437
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金			15,281,602,145
(2) 未 収 金	3,043,300,233		
貸倒引当金	<u>△703,837</u>	3,042,596,396	
(3) 有 価 証 券			499,762,000
(4) 貯 蔵 品			129,228,508

(5) 前払費用	5,174,521	
(6) その他流動資産	<u>1,127,330,698</u>	
流動資産合計		20,085,694,268
資産合計		<u>325,667,192,705</u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債 建設改良等の増減に 充てるための企業債	<u>20,267,639,770</u>		
企業債合計		20,267,639,770	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	425,244,038	<u>5,592,988,458</u>	※5,592,988,458 - 5,167,744,420 = 425,244,038 (非現金対応分 5,167,744,420)
ロ 特別修繕引当金		<u>1,270,624,071</u>	
ハ その他引当金		<u>25,638,000</u>	
引当金合計		6,889,250,529	
(3) 受水費高騰対策勘定		<u>1,477,961,486</u>	
固定負債合計			28,634,851,785

4 流動負債

(1) 企業債 建設改良等の増減に 充てるための企業債	<u>1,790,871,589</u>		
企業債合計		<u>1,790,871,589</u>	
(2) 未払金		6,444,499,644	
(3) 前受金		666,494,311	
(4) 預り金		1,759,273,924	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	338,458,134		
ロ 法定福利費引当金	63,514,282		
ハ その他引当金	<u>14,000,000</u>		
引当金合計		415,972,416	
(6) その他流動負債		<u>1,127,330,698</u>	
流動負債合計	10,413,570,993		<u>12,204,442,582</u>

※流動負債合計から企業債を除く
 $12,204,442,582 - 1,790,871,589 = 10,413,570,993$

5 繰延収益

(1) 長期前受金	160,505,495,781	
収益化累計額	<u>△87,941,964,840</u>	72,563,350,941
(2) 建設仮勘定長期前受金		<u>11,627,632,052</u>
繰延収益合計		<u>84,191,162,993</u>
負債合計		<u>125,030,457,360</u>

資 本 の 部

6 資本金 154,281,647,665

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	9,224,029,819	
ロ 国庫補助金	615,183,655	
ハ 県補助金	3,829,328	
ニ 一般会計補助金	208,517,530	
ホ その他補助金	34,000	
ヘ 工事負担金	17,993,257,453	
ト 施設増強負担金	21,119,439	
チ その他資本剰余金	<u>819,950,501</u>	
資本剰余金合計		28,885,921,725

(2) 利益剰余金

イ 建設改良積立金	14,226,849,592	
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>3,242,316,363</u>	
利益剰余金合計		<u>17,469,165,955</u>
剰余金合計		<u>46,355,087,680</u>
資本合計		<u>200,636,735,345</u>
負債資本合計		<u>325,667,192,705</u>